

今年度 表彰を受賞された皆様

おめでとうございます

平成 27 年度中国四国地域鳥獣被害対策優良活動表彰

☆☆☆中国四国農政局長賞☆☆☆

中島地区イノシシ被害防止対策連絡協議会（代表：橘 秀照）



授賞式の様子(左手前二人が協議会代表者)

平成 28 年 2 月 22 日、岡山市の中国四国農政局で「平成 27 年度中国四国地域鳥獣被害対策優良活動表彰」の表彰式が開催され、松山市の中島地区イノシシ被害防止対策連絡協議会が、中国四国農政局長賞を受賞されました。

本表彰は、中国四国地域において、鳥獣被害防止や鳥獣の利活用等への取組みに貢献しており、他の模範となるような鳥獣被害対策活動を継続的に行っている団体等を表彰するもので、今年度は中四国管内で 3 地区が表彰されました。

当協議会は、中島地区の基幹産業である柑橘類のイノシシ被害増加を受けて、平成 25 年に、地区住民が主体となって設立した団体で、有害捕獲の奨励金を狩猟免許の取得やわな購入費、研修費等に充て、これまでに 100 人以上のわな師を育成しています。

今年度は、県の「有害鳥獣捕獲技術向上モデル事業」も活用して、新人わな師の技術向上や地域ぐるみの捕獲を推進し、年間千頭近いイノシシが捕獲されるようになりました。

また、島内に全長 226km に亘り侵入防止柵を設置し、柵の点検・補修、隠れ場所や餌場の撤去等、地域住民参加で取組んでおり、農作物の被害面積・被害額ともに半減しています。

他地区のモデルとなるすばらしい活動です。協議会の皆さん、これからも期待しています。



集落点検結果をもとに柵の設置場所等を検討



捕獲技術向上講座の様子